



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月13日

上場会社名 株式会社テラプローブ 上場取引所 東
 コード番号 6627 URL <http://www.teraprobe.com/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 横山 毅
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役CFO (氏名) 地主 尚和 (TEL) 045-476-5711
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	11,809	28.7	1,604	399.0	1,517	503.5	763	169.4
2020年12月期第2四半期	9,175	16.5	321	—	251	—	283	—

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 2,594百万円(339.8%) 2020年12月期第2四半期 590百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	83.89	—
2020年12月期第2四半期	31.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	57,464	33,631	42.9
2020年12月期	54,740	31,036	42.5

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 24,641百万円 2020年12月期 23,249百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期第3四半期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年9月30日)及び2021年12月期通期の連結売上高予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期(累計)	18,300	35.8	2,700	907.6	2,580	—	1,200	915.9	131.91
通期	25,400	38.5	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2021年6月30日現在での発行済株式数(自己株式を除く)を使用しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料9ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	9,282,500株	2020年12月期	9,282,500株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	185,327株	2020年12月期	185,241株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	9,097,219株	2020年12月期2Q	9,097,259株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、四半期決算補足説明資料をウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(追加情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結会計期間において、当社グループの売上高は、車載向けロジック製品における既存設備の稼働回復と追加設備投資分の寄与による増加をはじめ、同じくロジック製品分野におけるディスプレイコントローラ等、全体として堅調に推移したことから、前四半期と比較して増加し、6,318百万円（当期第1四半期比15.1%増）となりました。

売上高の増加に伴い、利益も前四半期と比較して増加し、営業利益は1,023百万円（当期第1四半期比76.0%増）、経常利益は991百万円（当期第1四半期比88.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は483百万円（当期第1四半期比72.7%増）となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間において、法人税等282百万円、台湾での源泉所得税の軽減申請が認可されたことによる過年度法人税等戻入額55百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益386百万円を計上しております。

当社グループの当第2四半期連結会計期間の売上高の製品別内訳は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

	メモリ製品	ロジック製品	合計
当第2四半期連結会計期間	1,471	4,847	6,318
（参考）当期第1四半期連結会計期間	1,341	4,149	5,490

当第2四半期連結累計期間について、当社グループの売上高は、主要国間の貿易摩擦の影響と思われる受託量の減少などがあったものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて減少していた車載向けロジック製品の受託量が回復し、また追加設備投資分の寄与も含め堅調に推移したことや、2020年12月期第4四半期に当社親会社である Powertech Technology Inc. からウエハテスト事業を譲り受けたこと、通信機器向けやディスプレイコントローラ等のロジック製品の受託量が増加したことなどにより、前年同期と比較して増加し、11,809百万円（前年同期比28.7%増）となりました。

売上高の増加に伴い、利益も前年同期と比較して増加し、営業利益は1,604百万円（前年同期比399.0%増）、経常利益は1,517百万円（前年同期比503.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は763百万円（前年同期比169.4%増）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間において、熊本県からの地方自治体助成金や固定資産売却益などによる特別利益346百万円、法人税等480百万円、台湾での源泉所得税の軽減申請が認可されたことによる過年度法人税等戻入額55百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益602百万円を計上しております。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高の製品別内訳は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

	メモリ製品	ロジック製品	合計
当第2四半期連結累計期間	2,813	8,996	11,809
（参考）前期第2四半期連結累計期間	1,697	7,478	9,175

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は57,464百万円となり、前連結会計年度末比2,723百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が841百万円、売掛金が1,678百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は23,833百万円となり、前連結会計年度末比128百万円の増加となりました。これは主に、未払法人税等が213百万円、賞与引当金が300百万円増加した一方で、買掛金が64百万円、前受収益が81百万円、リース債務が110百万円減少したことによるものです。

純資産は33,631百万円となり、前連結会計年度末比2,594百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が763百万円、為替換算調整勘定が625百万円、非支配株主持分が1,203百万円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期第3四半期において、当社グループの売上高は、車載向けロジック製品が引き続き堅調な需要を維持することなどから、当期第2四半期と比較して増加するものと予想しております。

それに伴い、営業利益、経常利益についても、当期第2四半期と比較して増加するものと予想しておりますが、親会社株主に帰属する四半期純利益については、当期第2四半期に計上した固定資産売却益や、台湾での源泉所得税の軽減申請が認可されたことによる過年度法人税等戻入の影響がなくなることなどから、当期第2四半期と比較して減少するものと予想しております。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は18,300百万円、営業利益は2,700百万円、経常利益は2,580百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,200百万円と予想しております。

2021年12月期第4四半期につきましては、車載向けやフラッシュメモリコントローラなどのロジック製品の受託量の増加を見込んでおり、一段と強くなる需要の中で、成長分野に対して設備投資を行うことにより、売上高は、当期第3四半期と比較して増加するものと見込んでおります。その結果、2021年12月期通期の当社グループの売上高は、25,400百万円と予想しております。

なお、中間配当につきましては、見合わせさせていただきます。上述のとおり、本年度において、車載向けロジック製品を中心に需要は堅調に推移し、過去に行った設備投資も売上高の増加に寄与してまいりましたが、当社は、利益配当は継続的に行うことが重要であると考えております。変化の激しい半導体業界において、今後も成長分野を慎重に見極めながら設備投資を行い、売上高の増加と利益の確保に努め、次年度以降の業績が一定程度見込めた段階で、利益配当について検討させていただきます。そのため、期末配当につきましては、引き続き未定とさせていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,107,108	11,948,726
売掛金	5,037,743	6,715,955
製品	44,869	27,751
仕掛品	395,209	411,139
原材料及び貯蔵品	75,794	72,655
未収入金	354,022	454,057
未収還付法人税等	18,427	55,518
その他	347,352	420,892
流動資産合計	17,380,528	20,106,697
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,401,921	9,723,814
機械装置及び運搬具(純額)	23,484,517	22,623,155
その他(純額)	4,233,771	4,777,402
有形固定資産合計	37,120,211	37,124,372
無形固定資産	170,062	159,336
投資その他の資産		
その他	69,988	74,021
貸倒引当金	△5	—
投資その他の資産合計	69,982	74,021
固定資産合計	37,360,256	37,357,731
資産合計	54,740,784	57,464,428

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	336,468	271,819
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	630,000	555,000
リース債務	181,257	140,468
資産除去債務	11,265	11,265
未払金	1,221,253	902,764
未払法人税等	259,513	472,567
前受収益	436,477	355,146
賞与引当金	335,842	636,835
事業構造改善引当金	124,052	146,830
その他	1,168,867	1,237,856
流動負債合計	5,004,999	5,030,556
固定負債		
長期借入金	17,980,601	18,071,037
リース債務	267,185	197,396
退職給付に係る負債	201,950	209,152
資産除去債務	10,276	10,367
繰延税金負債	145,358	226,758
修繕引当金	13,173	18,710
その他	80,906	69,395
固定負債合計	18,699,452	18,802,818
負債合計	23,704,452	23,833,375
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,823,312	11,823,312
資本剰余金	7,611,322	7,611,322
利益剰余金	3,519,939	4,283,108
自己株式	△119,924	△120,044
株主資本合計	22,834,650	23,597,699
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	434,144	1,060,077
退職給付に係る調整累計額	△19,097	△16,750
その他の包括利益累計額合計	415,046	1,043,327
非支配株主持分	7,786,635	8,990,026
純資産合計	31,036,332	33,631,053
負債純資産合計	54,740,784	57,464,428

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	9,175,557	11,809,695
売上原価	8,014,070	9,280,083
売上総利益	1,161,486	2,529,611
販売費及び一般管理費	840,007	925,350
営業利益	321,479	1,604,261
営業外収益		
受取利息	8,888	1,953
受取手数料	33,398	41,950
設備賃貸料	37,492	11,276
その他	25,584	18,206
営業外収益合計	105,363	73,386
営業外費用		
支払利息	114,320	90,469
休止固定資産減価償却費	53,020	17,741
為替差損	—	48,785
その他	8,040	3,122
営業外費用合計	175,382	160,117
経常利益	251,460	1,517,530
特別利益		
固定資産売却益	451,653	153,864
地方自治体助成金	—	192,660
特別利益合計	451,653	346,524
特別損失		
固定資産売却損	—	496
固定資産除却損	11,275	223
事業構造改善費用	—	73,101
特別損失合計	11,275	73,821
税金等調整前四半期純利益	691,838	1,790,233
法人税等	186,377	480,579
過年度法人税等戻入額	—	△55,518
四半期純利益	505,461	1,365,173
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	283,320	763,169
非支配株主に帰属する四半期純利益	222,140	602,004
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	82,233	1,227,320
退職給付に係る調整額	2,350	2,347
その他の包括利益合計	84,583	1,229,667
四半期包括利益	590,045	2,594,841
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	327,609	1,391,449
非支配株主に係る四半期包括利益	262,435	1,203,391

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	691,838	1,790,233
減価償却費	4,231,424	4,814,851
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△5
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,130	7,202
賞与引当金の増減額(△は減少)	71,099	273,455
受取利息	△8,888	△1,953
支払利息	114,320	90,469
地方自治体助成金	—	△192,660
事業構造改善費用	—	73,101
固定資産除売却損益(△は益)	△440,378	△153,144
売上債権の増減額(△は増加)	200,283	△1,416,924
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,077	22,134
仕入債務の増減額(△は減少)	△57,370	△101,069
破産更生債権等の増減額(△は増加)	—	5
その他の流動資産の増減額(△は増加)	91,451	△156,056
その他の流動負債の増減額(△は減少)	29,684	43,940
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△10,867	23,718
その他	△3,361	△11,922
小計	4,918,444	5,105,376
利息の受取額	7,082	2,279
利息の支払額	△116,311	△93,906
補助金の受取額	—	192,660
事業構造改善費用の支払額	—	△17,883
法人税等の還付額	179,013	18,568
法人税等の支払額	△39,290	△204,917
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,948,939	5,002,176
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,433,674	△1,200,000
定期預金の払戻による収入	2,209,240	1,200,000
有形固定資産の取得による支出	△5,227,662	△3,144,691
有形固定資産の売却による収入	495,285	107,301
無形固定資産の取得による支出	△2,068	△13,492
設備賃貸料の受取額	37,492	11,276
その他	△17,473	△226
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,938,860	△3,039,832

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	700,000	600,000
短期借入金の返済による支出	△700,000	△600,000
長期借入れによる収入	4,080,781	1,491,624
長期借入金の返済による支出	△3,775,781	△2,718,982
自己株式の取得による支出	—	△119
リース債務の返済による支出	△186,162	△110,577
財務活動によるキャッシュ・フロー	118,837	△1,338,055
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,062	217,328
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,141,978	841,617
現金及び現金同等物の期首残高	8,628,748	10,007,108
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,770,727	10,848,726

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(セグメント情報等)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の影響について)に記載した、会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響に関する前提に重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。